

東京女子高等師範學校附屬幼稚園編

(五版)

# 改訂 増補 系統的保育案の實際

定價 金壹圓參拾錢 送料 金 八 錢

初版以來廣く参考の資料させられた本書は、時局下幼兒保育の再認識、特に國民學校の新制に對する用意の必要から到底舊版のまゝに止まるこゝを許されなくなりました。全體に亘る改訂と増補を以て茲に此の新版を供する次第であります。

日本幼稚園協會編

## 幼稚園唱歌選集

B列四號五〇頁

定價 金壹圓七拾錢  
送料 金 八 錢

幼兒の教育(月刊)

一ヶ月 金參拾五錢 送料金二錢  
一ヶ年 金四圓貳拾錢 送料共

東京高等師範學校教授 愛知縣第二高等女學校教諭

板倉贊治先生推獎序文

B 六 判  
函入美裝  
色刷插繪多數

[評好]

# 幼兒の造形教育

定 價 貳 圓  
送 料 五 錢

圖畫工作により皇國民を鍊成せんこする  
正新しい 幼兒の圖畫工作指導書

板倉贊治先生序文の一節 □未文化時代の幼兒達に繪を見せ、繪を描かせるのは、繪を教へるのが目的でなく、繪といふものを借りて、その子供の教育全部、即ち全人教育を始めるのが目的である。その他の手段によつて人間教育をするよりも、特に此時代の幼兒は興味ある繪によつてするのが最も自然で、然も極めて效果的である。(中略)

著者は師範教育に充分な経験を有し、且つ幼兒の爲に強い熱意と徹底する愛と理解をもち、且つ童畫に就いての熱心な研究を遂げた教育實際家であるから、その内容を見るに、實に眞面目な研究の結晶であることが明かである。それ故、學齡直前の幼兒教育に極めて適切であると信ずるのである。従つて、幼兒教育に熱心な親達や、幼稚園の促進達は勿論、國民學校の教師諸君に向つて、敢えて此書を推奨する次第である。

名溪會推薦  
全國書店にあり  
品切の節は興亞書院へ

幼稚園の先生へ  
國民學校の先生へ

お母様へ

愛知縣女子師範學校教諭

川口四郎生著

京東座番六〇三六一 替振 院書亞興 社株式 野上木櫻谷下八町四四市

八版

東京女子高師教授倉橋惣二生著  
附屬幼稚園主事倉橋惣二生著

▲B6判三百餘頁  
▲定價一圓八十錢  
▲口繪挿繪多數  
▲送料三〇錢

# 幼稚園保育法真諦

- 保育界耆宿の力作
- 現代の保育法原論
- 保育法眞諦寫眞帖

(著者は幼兒教育並に家庭教育の第一人者として本邦第一の東京女子高師附屬幼稚園主事と文部省社會教育官となり人間味豊かな人格者として定評。士である。本書は現代に於ける最も完備し且系統ある保育法原論である。倉橋先生は稀に見る純眞の教育者にて著書少く系統ある力作は本書のみ。

東京女高師教授倉橋惣二生新庄よしこ生共著

小石川の東京女子高師附屬幼稚園の施設經營は世界一なりと稱される。而し其の建物もより以上優秀を以て新保育方法の實際實景を寫眞となし多數之を掲載す。

A5判四六〇頁 價三・八〇 送三・〇〇

聖母幼稚園長  
内山憲尙著

送〇・二〇〇

東京女高師教授倉橋惣二先生序・内山憲堂先生著  
關寬之著

送〇・二四〇

幼稚園の話方と實例

送〇・三〇〇

東京女高師教授倉橋惣二先生著

送〇・三〇〇

幼稚園の経營

送〇・三〇〇

(所成養) 藝科教

## 用定檢母保

(版十二) 幼稚園の理論及實際

奈良女高師教授附屬幼稚園主事森川正雄先生著

送〇・三〇〇

A5判二八二頁 價三・〇〇 送〇・三〇〇

(版十五) 幼稚園の理論及實際

奈良女高師教授附屬幼稚園主事森川正雄先生著

送〇・三〇〇

A5判一七五頁 價二・二〇 送〇・三〇〇

(版五十一) 幼稚園の理論及實際

奈良女高師教授附屬幼稚園主事森川正雄先生著

送〇・三〇〇

児童心理学

送〇・三〇〇

児童心理学

東京大

番七三〇一京東(座口替振) 目丁一町保神區田神市京東

番六五五九三阪大(座口替振) 八二一町下之山區東市阪大